

記入例1 普通徴収へ切替の場合

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎指定番号・宛名番号・年税額等は「市民税・県民税特別徴収税額の決定・変更通知書」を参照してください。

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

市川市長 令和〇年〇月〇日提出		所在地 (〒272-0021) 市川市八幡〇丁目△-×	特別徴収義務者指定番号 932164
フリガナ イチカワ タロウ		フリガナ カブシキガイシャ イチカワショウジ	宛名番号 1
氏名 市川 太郎		名称又は氏名 株式会社 市川商事	担当者 所属 人事課給与係
生年月日 S・H 〇〇年〇〇月〇〇日		個人番号又は法人番号 222222222222222222222222	担当者 氏名 大柏 花子
1月1日現在の住所 市川市末広〇丁目△-×		特別徴収税額(年税額) 120,000円	担当者 連絡先 電話 (047)-XXX-XXXX
給与の支払を受けなくなった後の住所		(イ) 徴収済額 30,000円	異動年月日 5年
		(ウ) 未徴収税額 90,000円	異動事由 1 退職 2 転勤 3 合併 4 休職・長欠 5 死亡 6 会社解散 7 その他 8 住所誤報
			異動後の未徴収税額の徴収 3 1. 特別徴収継続(転勤) 2. 一括徴収 3. 普通徴収
			1月1日以降の退職時までの給与支払額 1,234,567円
			退職手当等の支払予定額 5,400,000円
			控除社会保険料額 93,210円
			勤続年数 20年

徴収済月(何月分まで徴収したか)は必ず記入してください。

右から番号を記入

右から番号を記入

1 特別徴収継続の場合

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合
 (ア) 特別徴収税額(年税額) 120,000円(6月から翌年5月分)
 (イ) 徴収済額 30,000円(6月から8月分)
 (ウ) 未徴収税額 90,000円(9月から翌年5月分)
 ↑
 普通徴収税額

務先の番号	新規	新しい勤務先では 月割額 _____ 円を
課係		_____ 月分から徴収し納入します
氏名		
電話	(内線 _____)	受給者番号(任意) _____

- 1. 異動が令和____年12月31日までで、一括徴収の申出があったため
右から番号を記入
- 2. 異動が令和____年1月1日以降で、特別徴収継続の申出がないため

3. 普通徴収の場合

- 1. 異動が令和____年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
右から番号を記入
- 2. 異動が令和____年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額

※死亡退職の場合 相続人氏名等

氏名	(続柄)
住所	
電話	

死亡退職の場合

相続人代表者が判明している場合は、相続人代表者の氏名・住所・電話番号欄に記入してください。
 なお、死亡退職による一括徴収は行いませんので、必ず普通徴収への変更をお願いいたします。